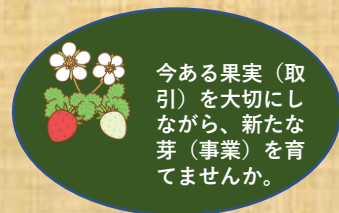


差別化で四苦八苦する「モノ作り会社」から、個別化で快走する「カチ創り会社」に変わろう！

## デザイン(創造的経営思考)が活躍できる 仕事の仕方にリフォームする

とちぎデザイン塾の特徴

- ①新しい観点から会社を見つめ直すことができる。
- ②中小企業ならではの商品開発を学べる。
- ③受講者が学んだ内容を経営者・現場へ共有できる。



(株)クルー 代表取締役 馬場 了 氏  
日本大学芸術学部美術学科工業デザインコース卒業。同年鈴木自動車工業(株)（現スズキ）に就職、デザイン課に勤務し新商品開発に従事する。  
1982年(株)クルーを設立し代表取締役に就任。現在に至る。日本大学芸術学部デザイン学科講師。（公財）日本デザイン振興会グッドデザインフェロー。  
「ヒット！商品開発バイブル」「絶妙な『仮説力』をつける技術」等著書多数。  
【株式会社クルー会社案内】 <https://crewweb.wixsite.com/crewdesign>

### 【講師から】

失われた30年とは、日本自慢のモノづくり会社を実現した“課題順送り型仕事”に拘った年月のことだと思います。

「とちぎデザイン塾」では、価値創りで稼ぐ会社になる“課題共有型仕事”にリフォームする「実験場」を用意しました。

ぜひ「カチ創り会社」へなりましょう！

このような企業の方に参加をおすすめします。

- ・商品開発における「デザイン」思考とは何かを知りたい！
- ・社会情勢や環境が大きく変わりつつあり、将来への不安が大きい。
- ・栃木県優良デザイン（Tマーク）に応募するための新商品開発につなげたい！

- ・募集企業数 : 10社程度
- ・対象 : 第1回 主に経営者を対象  
第2回以降 開発部門担当者等を対象（経営者の参加も大歓迎）
- ・参加料 : 1社当たり1万円（1社2名まで）  
※第1回は無料、第2回～第5回分として1社1万円、単独回の参加も可能
- ・会場 : 栃木県庁内会議室
- ・日程 : 全5回（10/24、11/14、12/12、1/16、2/13）
- ・申込方法 : 「参加申込書」を表面のお申し込み先に送付（メール、FAXいずれか）

**応募締め切り：令和7(2025)年10月17日(金)まで**

お問い合わせ・お申し込み先

栃木県産業労働観光部工業振興課地域産業担当

TEL：028-623-3198 FAX：028-623-3945 Mail：[kougyou@pref.tochigi.lg.jp](mailto:kougyou@pref.tochigi.lg.jp)

お申し込み方法は、裏面をご覧ください。



「とちぎデザイン塾」が考える「価値」とは、三段階で成長しながら創る“効果と効用”のことです。

【価値創造のプロセス（例）】

- ①（経営資源の再解釈により）属する業界と市場で独自地位を築く
- ②業界と市場の壁を破る
- ③新たな業界と市場を創る

事業の川上で決めた価値を部門で引き継ぎ達成する“課題順送り型仕事”を、事業の全工程を通じて価値を問い続け向上していく“課題共有型仕事”に変わる必要があります。

それが「デザインが活躍できる仕事の仕方にリフォームする」活動です。

“社会の欲求を満たし、稼げる会社になり、社員の賃金を上げる”黄金の3点セットづくりは、競合をベンチマークにして勝る製品仕様を作るモノ作り競争では届かない時代になりました。

属する業界と売場の上下左右を見て自社の生き筋を探す慣れた仕事の仕方を一旦棚上げにして、経営者が最初に仕事の仕方のリフォーム基盤を創り、実務担当者が基盤に立ち業務のシミュレーションを行なうプログラムで、「カチ創り会社」のリフォームモデルを完成させましょう。

研修プログラム概要

**現状把握：**受講を予定される企業には自社の現状把握に役立つ事前アンケートを差し上げます。

**Day 1 経営：**モノ作りの経営工程をカチ創りの経営工程へシフトする基盤整備をする（経営者）

(10/24) 従来の事業プロセスを明確にしてリフォームする事業プロセスを策定していただきます。  
 経営者から社員へリフォームの骨格を伝えシミュレーションに備える。

**Day 2 企画：**自前のテーマ着想による価値創りと仕事の仕方を構想する（担当者）

(11/14) ユーザーの生声・本音にタッチし、問題→課題→テーマに仕立てる仕事の仕方を探索する。

**Day 3 開発：**テーマの解決策着想による価値づくりと仕事の仕方を構想する（担当者）

(12/12) テーマからユーザーの暮らし（生産）の課題を解決する方法を着想する仕事の仕方を探索する。

**Day 4 商品：**解決策を商品案に実装し買ってもらえる価値創りと仕事の仕方を構想する（担当者）

(1/16) 解決策の効果を商品案に実装し使用による効用価値を着想する仕事の仕方を探索する。

**Day 5 ブランディング：**会社と社会へのプレゼンテーションによる価値創りと評価（両者参加）

(2/13) ユーザーとの共感を通じて会社と社会の絆を創り「カチ創り会社」のブランディングを着想する。

※各工程のつながりを作るために社内と講師の間をつなぐ「カチ創り交流シート」をやりとりします。

※全ての工程に経営者が参加されることは大歓迎です。



参加申込書

企業名：\_\_\_\_\_

所在地：\_\_\_\_\_

連絡先：\_\_\_\_\_

業 種：\_\_\_\_\_

資本金：\_\_\_\_\_ 円 従業員数：\_\_\_\_\_ 人

参加者① 役職：\_\_\_\_\_ 氏名：\_\_\_\_\_

参加者② 役職：\_\_\_\_\_ 氏名：\_\_\_\_\_

参加回 第1回（10/24）、第2回（11/14）、第3回（12/12）、  
 第4回（1/16）、第5回（2/13）

※○で囲む